

指定管理者モニタリングシート

令和8年5月(令和7年度実績)

施設名	南部生涯学習センター		
主管部課等名	教育部生涯学習課		

(1)概要

指定管理者	一般社団法人刈谷にぎわいオフィス				
指定期間	R6.4.1～R10.3.31		指定方法	任意	
管理業務の内容	施設の維持管理業務、施設の運営業務(利用受付、使用料収納等)				
利用状況	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	
利用人数(人)	45,401	46,695			
稼働率(%)	36.7	38.1			

(2)日常的モニタリング

実施方法		指導・助言(随時)、利用実績等の確認(12回)、現地調査(随時)、指定管理者へのヒアリング(7月)
実施結果	主な問題点	施設使用について、他の利用者から苦情が入ることがある。
	上記に対する指定管理者への指導・助言内容	他の利用者にとって迷惑にならないよう、部屋の特徴に合わせて利用目的を定めるよう指導した。
その他特記事項		老朽化した施設の日常点検・調査、計画的な改修、備品更新等を行っていく。

(3)セルフモニタリング

実施方法		①アンケート ②要望・苦情対応
実施結果①	アンケート概要	実施時期:令和8年1月 実施方法:施設利用、職員対応についてのアンケートを実施 施設利用についての調査結果:満足97%、やや満足0.5%、ふつう1.6%、やや不満0%、不満0%(回収率:77.9%) 職員対応についての調査結果:満足98%、やや満足0%、ふつう2%、やや不満0%、不満0%(回収率:77.9%)
	上記への対応状況	施設利用料が安価で利用勝手が良いため、満足度が高くリピーターも多い。これからも利用者の要望にきめ細やかに対応していく。
実施結果②	利用者からの反応	空調の切り替え時期を遅くして欲しいとの要望があり、またアンケート結果にはなかったが、夏季には多目的ホールの設定温度を下げてほしいとの声をよく耳にした。
	上記への対応状況	熱中症予防のための空調設備運転の基準を順守した施設運営に努める。
その他特記事項		

(4)評価・今後の対応

単年度の評価	法令等の遵守	B	管理経費等の収支状況(経理状況や経費節減の取組み)	B
	適正なサービスの提供(苦情対応・アンケートなど)	A	自主事業の実施状況	—
	運営状況(協定書、事業計画書等に沿って運営されているか)	B	施設の維持管理状況	B
	施設の利用状況(稼働状況、事業計画の達成度など)	B	保守管理の実施状況	B
	評価の理由・今後の対応	利用者満足度が高く、高齢者雇用の推進等による経費削減を行っており、適切な管理運営ができている。引き続き、良好な管理運営の維持に努める。		

(4)評価・今後の対応の欄について

判定は、各項目につき、下記の4段階評価し、評価不能な項目は「－」とする。

A:協定書、仕様書に定める内容を上回る成果があった。

B:概ね協定書、仕様書に定める内容どおりの成果があった。

C:協定書、仕様書に定める業務内容に達しない面があり、改善の努力が必要。

D:管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善を要する。

－:実施していない。